

**令和4年度事務事業評価（令和3年度事後評価）****教育部**

所属名	事務事業名	ページ番号
図書館	図書館運営事業	2
図書館	分室・自動車図書館運営事業	3
図書館	情報の発信	4
図書館	読書活動支援事業	5
図書館	資料整備事業	6
図書館	諸富館運営事業	7
図書館	大和館運営事業	8
図書館	富士館運営事業	9
図書館	三瀬館運営事業	10
図書館	川副館運営事業	11
図書館	東与賀館運営事業	12
図書館	久保田館運営事業	13

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	図書館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 令和 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 総務企画係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	電算システムを駆使し、本など図書館資料の貸出・返却をはじめ蔵書管理・予約等の業務を適正に遂行し、利用者への利便性と正確性を備えた信頼される多様なサービスの提供を実施する。また館内の清掃、警備、設備運転管理・保守、修理等を行い、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう努める。				
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者				
<b>令和3年度主な活動実績</b>	図書館電算システムを運用し、貸出・返却・予約、その他のサービスを実施した。また施設の維持管理に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	147,265	154,575			
うち佐賀市の負担額	145,803	153,024			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市立図書館のサービスは充実していると回答した人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
66	66.3 63.1	66.7	67.1	67.5		

成果指標②						単位
市立図書館のサービスに満足している利用者の割合						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
82.6	83.1 77.8	83.6	84.1	84.6		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	アンケートの内容からも学習室のスペースが少なくなったことや、トイレや駐車場に関する不満もあり、コロナの影響及び施設の不具合などが要因と考えられる。



成果目標達成に向けた対応策等
新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、来館者数、貸出点数、レファレンス件数等の増に努める。また、施設に対する要望も多いことから、予定している大規模改修や、電子図書館の試験導入など、市民満足度が増すように利便性の向上を目指し事業を進めていく。

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	分室・自動車図書館運営事業	事業期間	平成 8 ～ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス係・総務企画係	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市街周辺部および遠隔地に居住する市民に図書資料の貸出サービスを行うため、地区公民館内に分室を設置して地域住民の便宜を図るとともに、自動車図書館を運行し、南部・北部の遠隔地等を定期的に巡回する。				
事業の対象者	市街周辺部および遠隔地に居住する市民				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街周辺部の地区公民館に6分室を運営した。</li> <li>市内遠隔地においては自動車図書館を運行し各ステーションを巡回した。</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	36,149	35,900			
うち佐賀市の負担額	36,149	35,900			

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
1分室当りの貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6,653	6,900 7,081	7,100	7,300	7,500		

成果指標②						単位
自動車図書館の年間貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
855	900 795	950	1,000	1,050		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	分室については、コロナ過のなか感染症予防対策をとりながらイベントを実施し、少しずつ利用者が戻ってきている。自動車図書館については、天候に左右されることが多かったことや、常連の利用者の転居（異動）などにより貸出者数が減少したことなどが要因と思われる。



成果目標達成に向けた対応策等
分室については、より身近な図書館として利用してもらうような方策を考える。また、自動車図書館については、ステーション見直しの検討や利用者ニーズに合わせたサービスの充実を図る。また、ステーションごとの新規利用者を増やし、利用促進のための広報活動を行う。

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	情報の発信	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 令和 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 総務企画係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	図書館を市民に身近な存在に位置づけ、必要とされる様々な情報を広く市民に提供するため、広報誌・ホームページ等により図書館情報を発信する。また講演会や講座、展示イベント等を企画し開催する。				
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者				
<b>令和3年度主な活動実績</b>	各種イベントにより集客を促し、同時に市報・HP、市政記者への投げ込みにより情報発信を行った。また図書館だよりを事業者へ配布した。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	4,850	4,301			
うち佐賀市の負担額	4,850	4,301			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
イベントのアンケート回答者数のうち「良かった」とした人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
85	87 85	89	91	95		

成果指標②						単位
イベントへの全参加者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
212	300 403	600	800	1,000		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
②概ね達成している	新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったイベントもあったが、再開したイベントについては利用者の要望もあり、結果参加者も予定を上回った。満足度はイベントにより差があったものの、子ども向けはおおむね好評であった。



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら各種イベントを進めていく。収容率や人数上限の制限によりイベントの集客数が見込めない場合についても、イベント参加者の満足度を高められるよう、イベントの内容を工夫する。また新型コロナウイルスが収束した際には、コロナ前と同様の人数を募集し、より質の高いイベントを行う。

## 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	読書活動支援事業	事業期間	平成 8 ~	年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	江頭 健司	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進		
	基本事業	多様な学習機会の提供		

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の資料やデータベースを使って調べる方法を学ぶ講座等の開催やレファレンス(調べもの相談)サービスの充実を図り、市民の課題解決のための図書館の利用を促進する。</li> <li>・小中学校への団体貸出等を行い、学校での読書活動を支援する。また、読書ボランティアを育成する講座を開催し、図書館や学校での活動を支援する。</li> <li>・障がいのある市民の図書館利用や読書活動を支援する。</li> </ul>				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和3年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べものコーナーや児童コーナーでのレファレンス(調べもの相談)サービスの実施。</li> <li>・図書館を使った調べる学習講座・コンクール、データベース講座、読み語りボランティア養成講座等の開催。</li> <li>・小中学校への団体貸出の実施。</li> <li>・ハンディキャップ宅配サービスの実施。</li> </ul>				
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,845	6,804			
うち佐賀市の負担額	2,845	6,552			

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
児童コーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
98.2	98.3 95.3	98.4	98.5	98.6		

成果指標②						単位
調べものコーナーの充実・利用のしやすさ(本館利用者アンケート)						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
96.5	96.7 86.7	96.9	97.1	97.3		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	アンケートをしてみると、三密を避けるために椅子の数を減らしていることへの不満や、マスクの着用についての不満等があり、13ある項目全部に不満と回答している人もいたことから、コロナ禍の影響もあると考える。

#### 成果目標達成に向けた対応策等

図書館には様々な方が来館され、コロナ禍においての考え方も様々であることから対応が難しいが、感染拡大状況に応じて臨機応変に対応できるよう努める。

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	資料整備事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 サービス二係	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民が生涯にわたって自主的な学習を行うため、図書資料、視聴覚資料、郷土・行政資料、新聞、雑誌など、幅広く奥行きのある蔵書の収集、整理、保存に努め、市民の知的欲求を満たす。				
事業の対象者	市民及び図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料収集方針に基づき、利用統計による現状分析や予約リスト等も参考に、全ての分野において多様な新鮮な資料の収集。</li> <li>・除籍資料を市立の小中学校や市の関連施設へ配布（市民や利用者に広く譲渡する「本・活かす市」については、新型コロナウイルスの影響により中止）。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	58,041	57,485	.		
うち佐賀市の負担額	38,325	41,299			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市民一人あたりの貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6.41	6.6 6.94	6.7	6.8	6.9		

成果指標②						単位
蔵書回転率（貸出点数／所蔵数）						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1.87	1.91 2.00	1.95	1.99	2.03		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	新型コロナウイルス感染症への対応状況が少しずつ変化し、令和3年度にはそのために休館することはなく、利用者も戻りつつあり、来館者数や貸出点数も令和2年度と比較すると増加傾向にあるため、目標達成となった。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに対応できるよう情報収集や蔵書の把握に努め、選書の質の向上を図るとともに適切な除籍を行う。</li> <li>・季節や時事に合わせた資料の展示や紹介をより充実させ、資料と利用者を結ぶ機会を増やす。</li> </ul>

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	諸富館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 諸富館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏・冬のおはなし会は開催できなかったが、定例おはなし会については、第2・4土曜日再開した。季節に応じた七夕飾りや雛飾り等の実施や、夏休みスタンプラリーをはじめコロナ禍でもできるイベントを実施した。</li> <li>・広報誌（諸富館だより）の発行 隔月6回</li> <li>・職員による「おすすめ本」の紹介 毎月12冊</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	12,834	13,325			
うち佐賀市の負担額	11,753	10,533			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
56,029	56,432 59,425	56,835	57,238	57,641		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
31.18	31.98 31.72	32.77	33.57	34.37		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	利用登録率は増加したものの目標達成にならなかったが、貸出点数については6%増加し、目標を大きく超えることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画・実施していく。

## 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	大和館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 大和館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実と書庫の整理（図書等購入点数 3,319点 除籍点数 6,353点 増減 2,718点）に努めた。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として「こどもの読書週間」、「七夕飾り」、「謎本」、「おはなしだいすきスペシャル」「夏休み小学生司書体験」、「ワークショップ（消しゴムハンコづくり、マカロニクリスマスリースづくり、「やまとかんまつり」、「ぬいぐるみおとまり会」、「クリスマスツリー飾り」）を実施した。</li> <li>・「やまとかん便り」（ブログ）でイベント等のお知らせを発信した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	23,869	24,972			
うち佐賀市の負担額	21,173	19,739			

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
153,417	154,811 162,284	156,205	157,599	158,993		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
37.72	38.69 38.13	39.65	40.61	41.58		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	利用登録者率は増加したものの目標達成にならなかったが、一人当たりの貸出点数が伸びたことで貸出点数全体は目標を大きく超えることができた。

#### 成果目標達成に向けた対応策等

市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、こどもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。当面、新型コロナウイルス感染予防の観点から抑制してきた利用状況が令和元年以前に戻ることを目標にこども読書週間などのイベントを開催していく。また、学習室や閲覧台は椅子を減数した上で再配置して開放し利用を促進する。



# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	富士館運営事業	事業期間	平成 20 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 富士館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として、感染防止対策を取りながら、わくわくスタンプチャレンジ、たなばた飾り、読書週間イベント、新春イベント等を実施した。</li> <li>・広報誌である富士館報「ほんの森通信」を奇数月6回発行、「ふじかん小中学生通信」・「えほんの森つうしん」を各々8月を除く偶数月5回発行した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	10,150	10,504			
うち佐賀市の負担額	9,070	8,303			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
22,783	23,497 22,514	24,211	24,925	25,639		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
35	36 36	37	38	38		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「利用登録率」は概ね目標に達成したが、「貸出点数」はR2実績とほぼ変わらず、R3目標を達成していない。これは、R2年度から引き続きコロナ禍で利用者が増加しなかったためだと考えられる。特に低年齢層の利用がコロナ禍以前のように戻っていないためと思われる。



成果目標達成に向けた対応策等
利用者が要求する資料を的確に提供することにより、豊かな知識・情操の育成を図り、いつでも気軽に立ち寄れる場所として、生涯学習に役立ててもらう。また、管内人口が減少しているが、今後さらに山間地の環境を生かし、工夫したイベントや展示を行うとともに、学校、保育園等との連携、協力を図り、貸出利用を推進していく。

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	三瀬館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 21 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 三瀬館	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
<b>事業の対象者</b>	市民と図書館利用者				
<b>令和3年度 主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として、感染防止対策を取りながら、七夕笹飾り、夏休みがんばりカード、読書週間イベント、クリスマスツリーの作成等を実施した。</li> <li>・広報誌である「三瀬館だより」を毎月一回発行した。</li> <li>・定例おはなし会（第3土曜日）を再開した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	9,314	7,895			
うち佐賀市の負担額	8,640	6,240			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8,740	9,191 7,164	9,642	10,093	10,544		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34	35 34	36	37	38		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
③達成できていない	「貸出点数」はR2実績を下回り、また「利用登録率」はR2実績と変わらず、ともにR3目標を達成していない。これは、R2年度から引き続くコロナ禍で、特にR3年度は管内の低年齢層への感染が増加したため、子どもの利用減少等が主な要因と考えられる。



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
利用者が要求する資料を的確に提供することにより、豊かな知識・情操の育成を図り、いつでも気軽に立ち寄れる場所として、生涯学習に役立ててもらう。また、管内人口が減少しているが、今後さらに山間地の環境を生かし、工夫したイベントや展示を行うとともに、学校、保育園等との連携、協力を図り、貸出利用を推進していく。

## 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	川副館運営事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 川副館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	・コロナ禍の中、職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「夏休みスタンプラリー」や読書週間イベント「秋の読書くじ」などのイベントを企画・実施し、川副館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,391	9,426			
うち佐賀市の負担額	8,678	7,451			

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
23,489	24,256 23,708	25,023	25,790	26,557		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
26.47	27.15 26.68	27.82	28.50	29.18		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	「貸出点数」「利用登録率」とも、微増にとどまり、R3目標値の達成とまではいかなかった。これはコロナ禍により、利用者数を伸ばせなかったことが要因と考えられる。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、こどもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画・実施していく。

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀館運営事業	事業期間	平成 19 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 東与賀館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	・コロナ禍の中、令和3年度もボランティアや館職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「キッズチャレンジ GoGo! こどもの日」や「サマーアドベンチャー2021 海鮮すしマイスター」、館カウンター前のスペースを活用した「プチブックリサイクル」や「プチ雑誌リサイクル」などのイベントを企画・実施し、東与賀館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,145	14,876			
うち佐賀市の負担額	12,433	11,759			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
47,779	50,220 49,779	52,661	55,102	57,543		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
41	42 41	43	44	45		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	成果指標の「貸出点数」「利用登録率」とも、R3目標値に近づいてはいるものの、達成とまではいかなかった。これはコロナ禍で、利用者数が全体的に減少していること等が要因と考えられる。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。

# 令和4年度 事務事業進捗報告シート

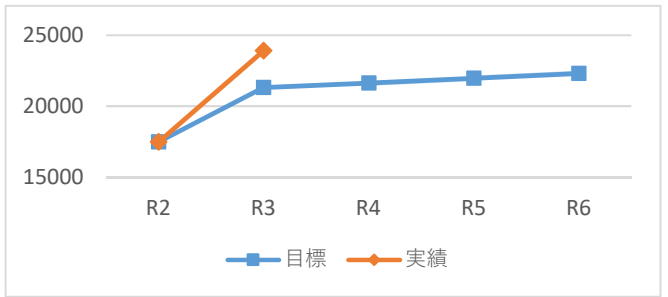
事務事業名	久保田館運営事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 久保田館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

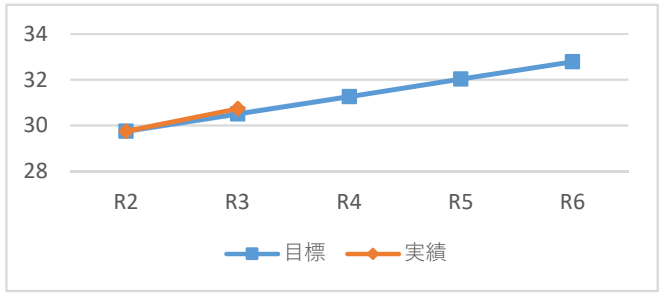
事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中、館職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「このあとよんじゃおう」や「くぼたあしあとどうぶつえん」、利用者全員を対象とした「飛んでくぼた～season 2～」、新春イベントとして「クボタイガーおめでタイガー」などのイベントを企画・実施し、久保田館の認知度向上と利用促進に努めた。</li> <li>・開館1周年の節目から「久保田館だより」を発行し、久保田自治会長会の協力を得て町内全世帯に毎月配布している。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,262	12,918			
うち佐賀市の負担額	5,262	10,211			

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
17,472	21,300 23,900	21,634	21,968	22,302		



成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
30	31 31	31	32	33		



## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	成果指標の「貸出点数」「利用登録率」とも、目標値を達成することとなった。これは通常のイベント業務に加え、「久保田館だより」を発行し、町内全世帯に毎月配布したこと等の効果により、認知度が高まったことが大きな要因と考える。



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。